

事業番号	09 03 06	事業改善シート(25年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input checked="" type="checkbox"/> 予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	木造公共施設整備事業			担当課	部局	林務部
					課・室	信州の木振興課県産材利用推進室
総合5か年計画	プロジェクト			E-mail	mokuzai@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり ◆信州の木の利用促進		実施期間	H14 ~	

1 事業の概要

目指す姿	展示効果やシンボル性が高い公共施設への県産材利用を進め、県民への波及効果を高めるとともに、県産材の需要拡大による地域産業の活性化を図る。 成果目標: 公共事業における木材使用量(建築工事) 森林づくりアクションプラン10,265m ³ (H21) → 20,000m ³ (H32)																								
現状	○「木材資源利用合理化方策」(S30年)により、公共建築物においては不燃化が進められてきたが、森林資源の蓄積がなされ、木材を使用することが、森林の適切な整備及び保全、地域経済の活性化、環境貢献等に繋がることから、「公共建築物等における木材の利用に関する法律」(H22年)が施行された。県内における公共建築物の木造率が低く(床面積ベース 23年度 9.2%)、推進が必要である。 ○一定期間内での県産材の確保、調達の手配、設計等の工夫による低コストな木造公共建築物の整備等を進める必要がある。 ○地域住民と広く活用する公共施設への県産材利用を進め、民間建築物等への波及効果・地域産業の活性化を図る必要がある。																								
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()		【左記の説明、根拠法令等】 国庫補助を有効に活用しながら実施することが効果的である。 森林・林業再生基盤づくり交付金実施要綱(国)、森林整備加速化・林業再生事業費補助金実施要綱(国)及び木材関係事業補助金交付要綱(県)																						
成果目標・事業内容	① 成果目標(H25) ○公共事業における木材使用量(建築工事) 14,000m ³ :H21年度実績とH32目標との差額を5年(H27まで)で均等に引上げ																								
	② 事業内容 (単位:千円) <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">実施方法</th> <th rowspan="2">H25実施内容</th> <th>H24</th> <th colspan="2">H25</th> </tr> <tr> <th>(当初)</th> <th>(要求)</th> <th>(予算案)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 木造公共施設整備</td> <td>補助金・交付金</td> <td>・県産材を一定以上利用し、展示効果やシンボル性の高い公共施設の木造化、木質内装化への支援 12件、補助率1/2以内</td> <td>63,484</td> <td>733,587</td> <td>821,987</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: right;">合計</td> <td>63,484</td> <td>733,587</td> <td>821,987</td> </tr> </tbody> </table>					項目	実施方法	H25実施内容	H24	H25		(当初)	(要求)	(予算案)	1. 木造公共施設整備	補助金・交付金	・県産材を一定以上利用し、展示効果やシンボル性の高い公共施設の木造化、木質内装化への支援 12件、補助率1/2以内	63,484	733,587	821,987	合計			63,484	733,587
項目	実施方法	H25実施内容	H24	H25																					
			(当初)	(要求)	(予算案)																				
1. 木造公共施設整備	補助金・交付金	・県産材を一定以上利用し、展示効果やシンボル性の高い公共施設の木造化、木質内装化への支援 12件、補助率1/2以内	63,484	733,587	821,987																				
合計			63,484	733,587	821,987																				

事業	区分(単位:千円)		22年度	23年度	24年度	25要求	25予算案
	予算額	前年度繰越		373,024	955,702	437,481	
当初予算			443,800	768,800	63,484	733,587	821,987
補正予算			-105,642	106,076			
合計(A)			711,182	1,830,578	500,965	733,587	821,987
Aの財源	国庫支出金		124,300	437,481	497,481	731,966	23,400
	県債						
	その他(繰入金)		584,982	435,495	1,742		796,966
	一般財源		1,900	957,602	1,742	1,621	1,621
ト	決算額(B)		622,579	517,592			
概算人件費	職員数(人)		0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
	概算人件費(C)		4,159	4,129	4,129	4,129	4,129
ト	概算事業費(B(A)+C)		626,738	521,721	505,094	737,716	826,116

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
公共事業における木材使用量	12,000m ³	14,000m ³			

要求からの主な変更点	事業の優先度を考慮し、木造公共施設整備費に対する補助を増額
------------	-------------------------------